



はぐくみ

<編集・発行>

高松市教育委員会教育局

少年育成センター

高松市番町一丁目8番15号

Tel (087) 839-2635

E-mail ikusei@city.takamatsu.lg.jp

子どもが家庭や地域に貢献する機会を

子どもの規範意識や社会性の欠如が指摘されて久しいですが、香川県のある調査で、「人の役に立つ人間になりたいと思うか」という質問に対し、「思う」「どちらかといえば思う」と答えた割合は、小学5年生から中学2年生までのすべての学年で90%を超えていました。

「人の役に立つ」という行為は、他者とのかかわりの中でしか生まれてきませんし、「人の役に立った」という意識は、他者から「認められた」と思える言動（評価）を基にした自らに対する肯定的な評価です。このような経験を積み重ねていくことで、子どもは自分に自信を持ち、どうすれば人から認められるかを肌で感じ、結果的に規範意識や社会性を身につけていくのではないのでしょうか。最近、各地域で様々な体験活動が実践されており、大変素晴らしいことですが、子どもたちは「人の役に立ちたい」と思っているわけですから、さらに一歩踏み込んで、意図的に子どもが地域や周囲の人々に「貢献する」機会を作り出していくことが、子どもたちの健全育成において大切だと思います。

高松市少年育成センター 所長 篠原 隆則

いくみ

青少年健全育成キャラクター「育実ちゃん」です！

今年度、高松市青少年健全育成市民会議(以下市民会議)が創立20周年、高松市少年育成委員連絡協議会(以下育連協)が創立50周年を迎えるにあたり、両団体と少年育成センターが協力して、青少年の健全育成に係るマスコットキャラクターを作成しました。これは、デザインを高松工芸高校デザイン科に依頼し、多数の生徒作品の中から3年生の古川真衣さんの作品を選出して、その後、一般公募により愛称を募集した結果、応募総数1,246通の中から花園小学校5年生 岡田龍悟さんの「育実ちゃん」に決まったものです。この名前には、「健全で素直な心を育てて実らせたい」という思いが込められています。今後、11月頃を目途に着ぐるみも製作し、様々な健全育成活動で活躍する予定です。



白ポストを新設しました！

有害な図書やDVD等を回収・廃棄する環境浄化活動は、青少年の健全育成において重要な活動の一つであり、本市では、市内11か所に白ポストを設置し、少年育成センターの職員が回収にあたっています。ただ、市内の東と南方面への設置数が不十分だったことから、今年3月に、市民会議と育連協、そして高松工芸高校の機械科の生徒さんが社会貢献の一環として白ポスト2基を製作してくれました(写真)。その2基は、牟礼支所・香川支所に設置しています。従来の11基と合わせ、各地域で有害図書等の廃棄に御活用ください。



【白ポスト設置場所】・太田中央コミュニティセンター・川島コミュニティセンター・JR高松駅
・JR屋島駅・JR鬼無駅・琴電仏生山駅・琴電一宮駅・琴電瓦町駅西側通路・中央公園南東入口
・競輪場東・国分寺支所・牟礼支所・香川支所

不審者情報をホームページに掲載しています！

少年育成センターでは、以前より、寄せられた不審者情報を不審者情報提供システムに登録いただいている保護者や健全育成団体等にメール配信をしています。加えて、この4月からは、市の公式ホームページや少年育成センターのホームページにも不審者情報を掲載し、より多くの市民の方に情報を提供することで、不審者事案に対する意識啓発や被害防止に努めています。

今年度も情報モラル出前授業に取り組んでいます！

昨年度から始めた小学4年生を対象とした情報モラル出前授業を今年度も実施しています。昨年度の調査から、下記のグラフのような実態が見えてきました。今年度の出前授業は、ネットいじめが等が増加している実態を踏まえ、知らない人との交流による危険性だけでなく、友だち同士の交流における危険性や注意点を上げた内容で実施しています。

調査結果を参考に、各ご家庭での指導や地域での啓発など、大人側が連携して危険性を訴えていきましょう。



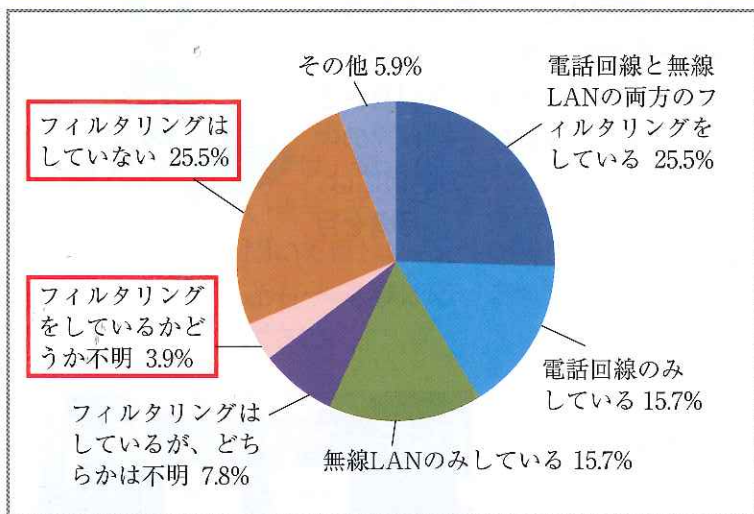
調査結果から

* 調査時期：H27.6～H28.2
* 調査対象：児童752名 保護者721名

【グラフ1】小4児童がネット上で経験した主な事柄



【グラフ2】小4児童が所有するスマートフォンのフィルタリング利用状況（保護者調査）



小学4年生の段階で、
学級の3～4人が
ネットで知らない人と
知り合っています！



平成27年中に、
コミュニティサイ
トに起因して被害

にあった児童の95%がフィルタリング（有害サイト等へのアクセス制限）を利用していませんでした（警察庁調べ）。本市でも小学4年生の段階で知らない人と交流している子どもがおり（グラフ1）、実際、県内でもネット上で知り合った相手と直接会って被害にあうなどの事案が発生しています。

にもかかわらず、子ども所有のスマートフォンに適切なフィルタリングができていない割合は大変高くなっています（グラフ2）。

子どもに携帯電話・スマートフォンを持たせるのであれば、フィルタリングの設定は絶対に譲れない条件です！

インターネットは、様々な機器・様々な場所につながります！

Wi-Fiと呼ばれるインターネットへの無線接続機能の急速な普及により、携帯用のゲーム機や音楽プレーヤー等からもネット接続が可能になっています。また、スマートフォンは、アプリを利用したネット接続も可能で、子どもを守るためには、それぞれの機器に応じたフィルタリングが必要です。下記のポイントを参考に、自分の子どももインターネットを利用しているという前提に立って、適切な対応をお願いします。

ポイント

①子どものスマートフォンには、三つのフィルタリングを設定しましょう。

* 電話回線用 * 無線LAN用 * アプリ用

②ゲーム機や音楽プレーヤーは、機器本体の機能制限を設定しましょう。

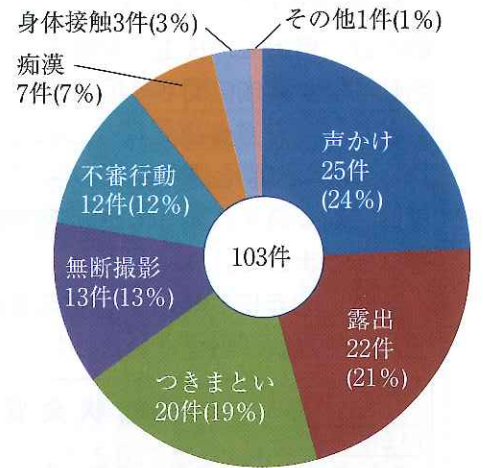


* 詳しくは、①は各携帯電話会社、②は機器メーカーのHPで御確認ください。

子どもの安全確保活動

平成27年度中に少年育成センターに寄せられた不審者情報は、2年連続で増加し103件でした。その内、「声かけ」、「露出」、「つきまとい」が全体の6割以上を占めています。特に、「露出」は26年度の8件に対し、27年度は22件と激増しています。今後とも、地域での見守り活動に御協力ください。

H27 不審者情報内訳



不審者メール配信

少年育成センターに寄せられた不審者情報は、メール配信をしています。ぜひ、少年育成センターへお問い合わせの上、不審者情報提供システムに御登録をいただき、子どもたちの安全確保に御活用ください。

スクールガード・リーダー

通学路における危険箇所の確認や子どもたちの安全確保のために、現在、防犯の専門家である警察官OB 4名をスクールガード・リーダーとして委嘱し、市内のこども園・幼稚園及び小学校に派遣しています。見かけたら気軽にお声かけください。



木村 博さん 新名 秀敏さん 岸上 憲二さん 中川 博志さん

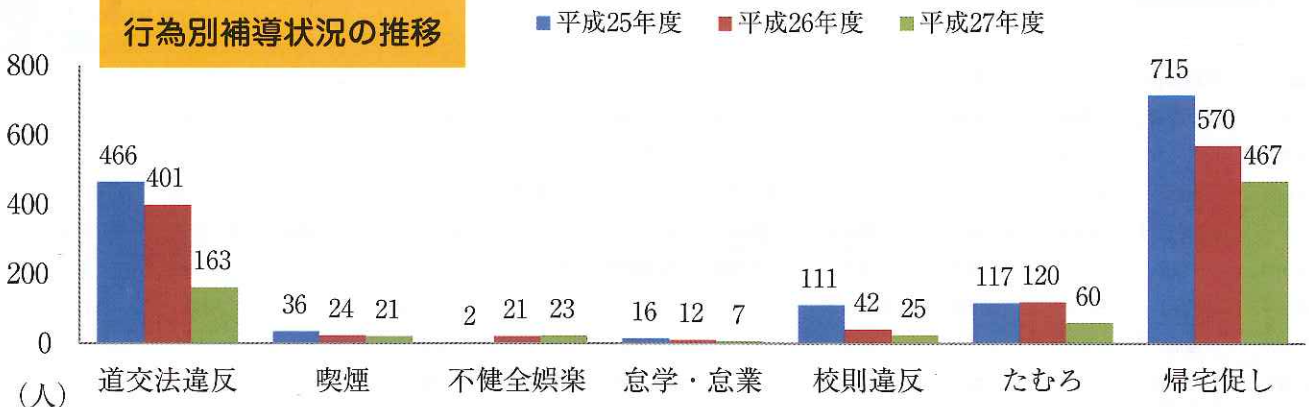


補導活動

少年育成センターでは、職員の他、各地域の少年育成委員や小・中・高の生徒指導の先生方にも御協力をいただいて、非行防止のための補導活動を実施しています。グラフにあるように、補導件数は年々減少しており、このような結果は、青少年の健全育成に係わる人々の地道な取組の成果だと思えます。ただ、減少傾向にあるとはいえ、まだまだ、深夜外出をきっかけにトラブルに巻き込まれたり非行に走ったりする子どもがいることも事実です。今後とも、粘り強く「愛の声かけ」を続けていきましょう。



行為別補導状況の推移



高松市少年育成委員委嘱式

平成28年6月7日（火）、市役所大会議室において、高松市少年育成委員委嘱式を行いました。少年育成委員とは、自治会、民生・児童委員、PTA等各種団体から推薦され、市長から委嘱を受けた方々で、地域での補導活動や健全育成に関する広報啓発活動、子どもに関する相談活動等を行っています。

新たに少年育成委員になられた347名の方々に、加藤副市長より委嘱状が手渡され、今後、少年育成センターや関係機関と連携を図りながら、子どもたちの健全育成のために各種活動に取り組んでいただきます。本年度は、新委員を代表して玉藻中学校教諭の川城卓也さんが、将来を担う子どもたちの健全育成に取り組む決意を述べられました。

また、永年にわたり少年育成委員として御尽力いただきました29名の方々に、市及び少年育成委員連絡協議会より感謝状が贈呈されました。

感謝状受賞者

10年以上

奈良 茂子 谷川 幸弘 溝淵 守 福島 隆志 舛形 健治
二川 泰子 十河 節子 大谷 昌三

5年以上

矢嶋 静子 坂上 寿之 高橋 道一 高木 優明 伊藤 秀利
永田 聡 佐々木 正明 遠藤 彰 岡本 昭一 小野坂 正巳
伊藤 幸治 池田 雅隆 河野 安雄 多田 宣行 高橋 昌彦
萬谷 彰 末安 謙 山本 義彦 久保田 良幸 十河 昌基
寺上 雅隆

【敬称略】



相談活動

少年育成センターでは、電話（こどもスマイルテレホン）や来所にて相談をお受けしています。友だちや家族のこと、子育てのことなどで、困っていることや聞いてほしいことはありませんか？言葉にすると気持ちが悪くなることも…。必要に応じて専門機関などの紹介もします。お気軽に御相談ください。



【少年相談員養成事業】『ひとりで悩まずに…地域でも相談することができます』

「公的な機関には相談しにくい…。」「そこまで出向くのはちょっと…。」そうした人のために、各地域で、気軽に相談に乗ってくれる相談員の養成に取り組んでいます。下記の方々は、少年育成センターと少年育成委員連絡協議会等、関係団体が主催した「少年相談員養成講座」を修了された方々です（特に、臨床心理士等の資格を有しているわけではありません）。一人で悩みを抱え込まず、気軽に御相談ください。詳しくは、少年育成センターまでお問い合わせください。



(新番丁)	齋藤雅春	戸城廣美	(亀阜)	高橋道一	日高良和	(高松第一)	筒井建策	逢坂美樹	松下徹行	谷田弘江	大野竹一	(花園)
松原綾子	山本昌司	(栗林)	松本加代子	二宮実知子	山口 露	(木太南)	喜田清美	植田泰三	多田 治	飯野壽子	河田栄子	米谷絵美
(木太)	川西利實	森岡佐保理	斎木真理子	三上淳子	平尾佳弘	美濃二三	木村 潔	横山 茂	(木太北部)	大河内育代	青野ひとみ	亀割陸世
樋本和子	(太田)	藪内君子	(中央)	奈良茂子	(太田南)	矢嶋静子	(鶴尾)	増田弘三	堀江孝一	喜田良延	(古高松)	井葉智英美
十河節子	(古高松南)	長町隆司	芳田洋子	吉兼淳子	(前田)	鹿谷久美子	六車由佳	神内絹代	(川添)	葛西富美	佐原美紀	二宮久美子
前田千歳	(三溪)	甲山容子	(仏生山)	漆原和代	佐次頼治	岡澤純代	植松宏子	杉ノ内仁	伊藤幸治	大堀義博	(一宮)	大山和徳
渡邊庄平	(川岡)	中山節子	(円座)	葛西優子	阿部正信	杉本勝利	新海千賀子	(香西)	佐藤隆男	尾崎郁生	(弦打)	山崎佐由美
大西輝清	(鬼無)	久保美智子	平木元基	(女木)	山本勝治	(十河)	十河昌基	(東植田)	毛利貴子	秋山みちよ	谷川幸弘	野口悦子
(川島)	佐野 新	香川千穂	(塩江)	市原 武	光本信一	(牟礼南)	那須 等	(庵治)	尾野 健	(浅野)	藤澤 正	(川東)
青木弘之	(香南)	田井 昇	(国分寺北部)	後藤千代	佐々木正明	(国分寺南部)	小松由美	岩崎 恵	土井信幸	(ゆめ村高松)	中山龍也	【敬称略】